

製品名: EIF2S2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86803**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, FC, IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:20000, ICC/IF 1:200-1:500, FC 1:100-1:200, IP 1:50-1:100 |
| 分子量 | Calculated MW:38 kDa; Observed MW:48 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | EIF2S2 |
| 別名 | EIF2; EIF2B; PPP1R67; EIF2beta; eIF-2-beta |
| 遺伝子 ID | 8894 |
| SwissProt ID | P20042 |
| 免疫原 | ヒト EIF2S2 の合成ペプチド |

背景

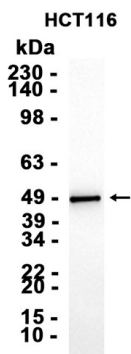
真核生物翻訳開始因子2 (EIF-2) は、GTP および開始 tRNA と三元複合体を形成し、40S リボソームサブユニットに結合すること

で、タンパク質合成の初期段階で機能します。EIF-2は α 、 β 、 γ の3つのサブユニットから構成され、この遺伝子によってコードされるタンパク質は β サブユニットです。 β サブユニットはGDPからGTPへの交換を触媒し、EIF-2複合体は次の開始サイクルに再利用されます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq提供、2015年10月]

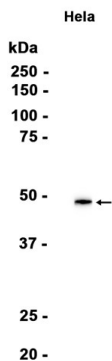
研究分野

-

画像データ



EIF2S2 ウサギモノクローナル抗体を 1:5000 で使用して HCT116 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。



AMRe86803 を 1:1000 で使用して HeLa 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。